

WEB倉商新聞

倉商新聞
WEB 5月号
倉商新聞部

緊急事態宣言発令

五月十六日、岡山県に緊急事態宣言が発令されました。コンクールや大会がある部以外は活動停止です。私たち新聞部も、部員全員そろっての活動ができない状況にあります。

コロナ禍で様々な制限がかかっているため、多くの人が不安な思いを募らせています。特に三年生は、修学旅行など、これまでにも多くの学校行事が中止になっているため、複雑な思いでいるのではないでしょう。五月に開催予定だった岡山東商業高校との定期戦も延期が決定しました。終礼前に応援練習を行うなど、選手も応援の生徒もがんばって準備を進めていただけに、とても残念です。六月に実施されることを願うばかりです。

◇◇◇◇◇
五月末、緊急事態宣言の延期が決まりました。六月に延期となっていた定期戦の開催がさらに危ぶまれる状況となりました。今年こそはと意気込んでいた定期戦ですが開催に向けての雲行きが怪しくなる一方です。今後どのような判断になるのか、多くの心配の聲が上がっています。

不安や心配は尽きませんが、今できることを一生懸命がんばっていきましよう。「前向きな姿勢で努力できる」というのは、私たち倉商生の強味ですよ。



中間テスト

新しい年度に入って、最初の定期考査が行われました。一年生は入学してから初めての中間テスト、二・三年生は、進路実現に向けての大切な中間テストでした。休み時間を利用して真剣に勉強に取り組む姿も多くみられました。三年生はこの中間テストが進路に大きくかわってくるため、今までより力を入れている人が多かったように思います。

各々が自分の力を最後まで出し切り、四日間の中間テストを終えました。



校則を考える

倉商の制服や校則について多くの意見が上がっています。例えば、制服のデザインを変えてほしい、カーディガンの着用を許可してほしい、などというものがあります。合服からいきなり冬服に変わるのではなく、その間にセーターで過ごせる期間を設けるなど、自分で温度調節できるようにしたいとの声もあるようです。

よりよい学校生活を送るためには、いろいろな気づきを声にも必要と考えます。その時は、こうしてほしいと要望を述べるだけでなく、理由とともに具体的な提案をしていくものです。